



令和8年5月21日、横手市立明峰中学校で福祉の仕事セミナーが行われました。施設職員が介護分野の講師として参加しました。講義の中では、介護サービスを利用する方の気持ちになってもらえるよう、新聞紙や軍手、眼鏡など身近にあるものを使って『手足の動かしにくさ』、『目の見えにくさ』を疑似体験してもらいました。生徒さんからは『思い通りに動けないことがどんなに大変か分かった』など聞かれました。

今回のセミナーを機に、生徒の皆さんが福祉の仕事について興味を持ってけると嬉しいです。職場体験やボランティアなどいつでも大歓迎、お待ちしております。

